

香川県感染症週報

2012 年第 23 号(15/Jun/2012 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2012 年 第 23 週 (6/4~6/10)の感染症発生動向(届出数)

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1~4類感染症 : 2類感染症 結核(高松 2件、東讃 1件)
 3類感染症 なし
 4類感染症 なし
 5類感染症 : なし

感染性胃腸炎については、4月中旬以降、例年に比較して高い値で推移しています。また、全国の中でも高い傾向にありますので、注意してください。

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)が流行しており、感染性胃腸炎の報告数は、香川県が全国 1 位になっています。手洗いをこころがけましょう。

2012 年第 23 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 589 人で、前週(666 人)の 88.4%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、高松地区(12.8→17.1)で増加している。県全体(15.7→13.2)、中讃地区(21.9→15.5)、西讃地区(18.5→11.0)、東讃地区(10.3→5.0)、小豆地区(4.0→3.0)では減少しているが、依然として中讃地区では、警報レベル(20.0、終息基準値 12.0)が継続している。
2. 水痘の報告は、西讃地区(0.8→2.3)で増加しており、高松地区(1.9→2.0)では横ばい、東讃地区(2.8→0.3)では急減している。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、小豆地区(1.0→3.0)で急増している。
4. 咽頭結膜熱の報告は西讃地区(1.0→1.8)で、手足口病の報告は中讃地区(1.5→2.0)で、特に増加している。
5. 伝染性紅斑の報告は、特に東讃地区(0.8→1.3)で増加している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	13.2 人	15.7 人	84.3%	14.2 人	4.5 人	○↘	○↗	○↘	○↘	◎↘	○↘
② 水痘	1.3 人	1.6 人	81.6%	1.3 人	1.6 人	○↘	○→	△↗	△↓	△↘	○↗
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.0 人	1.2 人	86.1%	0.9 人	1.3 人	○↘	△↘	○↑	△↘	○↘	○↘
④ 咽頭結膜熱	0.7 人	0.5 人	157.1%	0.3 人	0.7 人	○↗	○↗	・	△→	○↗	○↗
⑤ 手足口病	0.7 人	0.6 人	110.5%	0.3 人	2.1 人	△→	・↘	・	・	○↗	△↘

記号の説明

今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
 前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	病名	備考
なし							

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	病名	備考
Echovirus 7	RD-18S	1	咽頭	H24.4.25	中讃	急性気管支炎	
Rhinovirus	PCR	2	咽頭	H24.5.18、H24.5.21	高松市	熱性けいれん、てんかん	

◆ 定点医療機関からのコメント

- 佐々木小児科医院(高松市): キャンピロバクター 1名、水痘 4名
- 西岡医院(高松市): ノロウイルス 4名、ロタウイルス 9名、病原大腸菌 O-25 ペロ毒素(-) 1名
- 田中小児科(さぬき市): 溶血性レンサ球菌 1名
- 三好医院(東かがわ市): キャンピロバクター 2名
- もりもとこどもクリニック(丸亀市): ロタウイルス 8名
- おざきこどもクリニック(観音寺市): ヘルパンギーナ 2名

気象週報

第 23 週の平均気温 : 22.3°C(過去の 30 年の平均気温 : 22.1°C)

第 23 週の平均湿度 : 70.1%

